



# 徒歩帰宅支援マップ

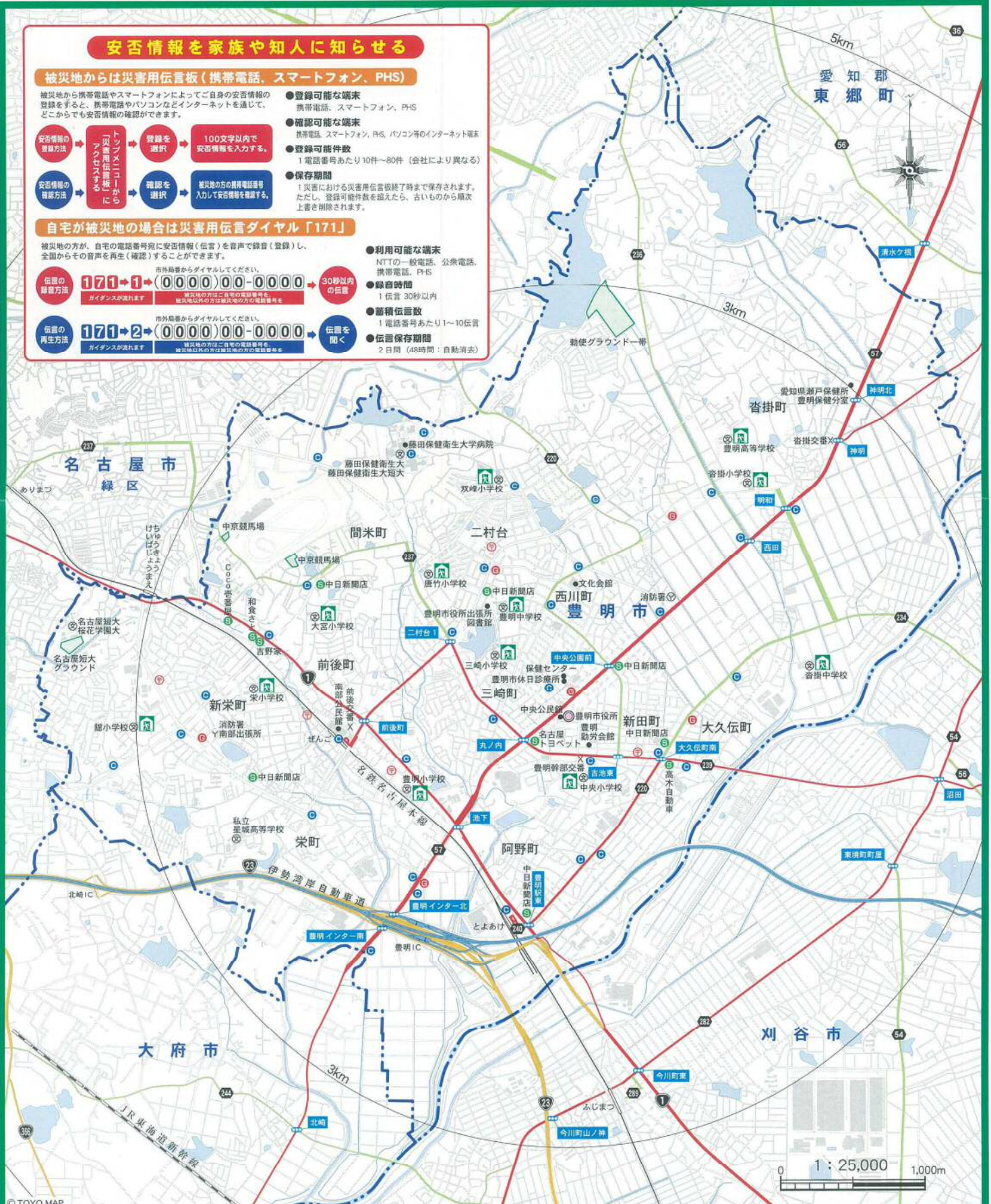
## Walk-home Assistance Map

豊明市版

この地図は、南海トラフ巨大地震などの大災害が発生し、公共交通機関が停止した場合に、徒歩で帰宅する方を案内するために作成しました。

凡		広域避難場所		(徒歩帰宅支援ステーション)
		避難所		コンビニエンスストア
		市町村界		ガソリンスタンド
		私鉄		飲食店・新聞販売店・車販売店など
		徒歩帰宅経路		郵便局
		高速道路		市役所
例		国道		消防署
		県道		交番
		交差点名		学校

※地図中に記載されている帰宅支援場所(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、郵便局、飲食店・新聞販売店・車販売店など)及び広域避難場所、避難所を活用してください。なお、支援場所の状況によっては、トイレ、飲料水などの支援が受けられない場合があります。



### 安否情報を家族や知人に知らせる

#### 被災地からは災害用伝言板(携帯電話、スマートフォン、PHS)

被災地から携帯電話やスマートフォンによってご自身の安否情報の登録をすると、携帯電話やパソコンなどインターネットを通じて、どこからでも安否情報の確認ができます。

- 登録可能な端末: 携帯電話、スマートフォン、PHS
- 確認可能な端末: 携帯電話、スマートフォン、PHS、パソコン等のインターネット端末
- 登録可能件数: 1電話番号あたり10件~80件(会社により異なる)
- 保存期間: 1災害における災害用伝言板終了時まで保存されます。ただし、登録可能件数を超えたら、古いものから順次上書き削除されます。

#### 自宅が被災地の場合は災害用伝言ダイヤル「171」

被災地の方が、自宅の電話番号宛に安否情報(伝言)を音声で録音(登録)し、全国からその音声再生(確認)することができます。

市外局番からダイヤルしてください。

伝言の録音方法: 171→1→(0000)00-0000 → 30秒以内の伝言

伝言の再生方法: 171→2→(0000)00-0000 → 伝言を聞く

- 利用可能な端末: NTTの一般電話、公共電話、携帯電話、PHS
- 録音時間: 1伝言 30秒以内
- 蓄積伝言数: 1電話番号あたり1~10伝言
- 伝言保存期間: 2日間(48時間:自動消去)